

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(過疎・中山間地域活性化枠・集落等活性化事業)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
(県北地方振興局)													
1	新規		○		多様な価値を育む棚田と都市をつなぐ交流プロジェクト	布沢集落	ソフト・ハード	3,888	3,110	令和3年に「国のつなぐ棚田遺産」に認定された布沢の棚田を活用し、地元の小学校や県内外の大学等と連携して、生き物観察会や農業体験等のイベントを開催し、若い世代に対し棚田の多様性を発信するとともに、ふるさとの誇りを取り戻す。	R6.4.1～R7.2.28	二本松市 (旧東和町)	
2	新規		○		大波DIYプロジェクト	大波会	ソフト	3,536	2,828	人口減少と高齢化が著しく進んでいる大波地区において、地域住民が交流する拠点を自らがDIYワークショップ方式で創りあげるとともに、地域の魅力を体験する機会を設け、地域への愛着心の醸成を図る。	R6.4.1～R7.3.31	福島市 (旧小国村)	
3	新規		○	人づくり	住みよい石田づくりプロジェクト	石田ふるさと振興会	ソフト	818	650	人口減少、高齢化が進む石田地区において、マルシェの開催等を通じ交流人口の拡大を図り、そこに住む子どもから高齢者までが、安心して生き生きと元気に暮らすことができる魅力ある地域づくりを目指す。	R6.4.1～R7.2.28	伊達市 (旧霊山村)	
4	新規		○	人づくり	過疎地域月館ピンチをチャンスに!事業	ツキラボ	ソフト	2,000	1,600	伊達市内で最も高齢化率の高い旧月館町において、地域住民が参画した地域づくりの検討やマルシェイベントの継続的な開催を通じ、次の時代へバトンを渡し、楽しく住み続けていくために次世代の人材育成と生業の継続を図る。	R6.4.1～R7.3.31	伊達市 (旧月館町)	
5	継続 2		○		屋敷道(フットパス)の再生、里山資源の再考(再興)による地域活性化事業	北戸沢保全会	ソフト	601	480	人口減少や高齢化に伴って地区の担い手が少なくなり、耕作放棄地も増えてきていることから、大学生と連携して地域課題解決に向けた取組を行ってきている。そのなかで、屋敷道(フットパス)を再生する取組を行い、その持続的な利活用のための里山資源の資源化(薪、炭等)手法の確立、また、それらを通じた地域間交流に取り組むことで地域の活性化を図る。	R6.4.1～R7.3.31	二本松市 (旧東和町)	大学生事業 (R4、R5年度)
累計					(県北地方振興局)	5件		10,843	8,668				